

(1)コンセプト

『スポーツで育む健康と癒しのゲートパークゾーン』

① 「健康増進中核拠点」としてのゲートパークゾーンを確立

・ゲートパークゾーンを岡山の健康増進中核拠点と位置づけます。本格的な超高齢化社会における生活基盤の安定を図るために「健康づくり・介護予防」は欠かせません。ゲートパークゾーンに健康維持の中核となる施設を計画し、市民一人ひとりが輝かしい人生＝「健康ライフ」を送るための基盤整備を提案します。

② 「癒され、楽しみ、遊び、集う」ゲートパークゾーンの創出

・スポーツやイベントを通して人々が自然に集い、協働する仕組みづくりと環境を提案します。若者から高齢者までが楽しむことができるスポーツやイベントの場所を提供し世代間の活発な交流を促す仕組みづくりを行います。

③ 健康関連施設の有機的ネットワークの構築

・新岡山市市民病院と連携することによって、市内の各種健康関連施設と人的・物的・情報の有機的ネットワークを構築し、右記の5つの役割について相互に協力して取り組む環境整備を提案します。



図1：鳥瞰図

- 【健康学習】…健康について楽しく学べる場であること
- 【健康実践】…健康づくりを身につける場であること
- 【健康管理】…心と身体のケアができる場であること
- 【健康情報】…健康に係る最新情報提供の場であること
- 【健康交流】…賑わいの場であること

図2：5つ役割

(2)土地利用に関する提案

○ペDESTリアンデッキ

○ゲートパーク

○ヘルスケアフィットネス施設

○ヘルスケアマーケット施設

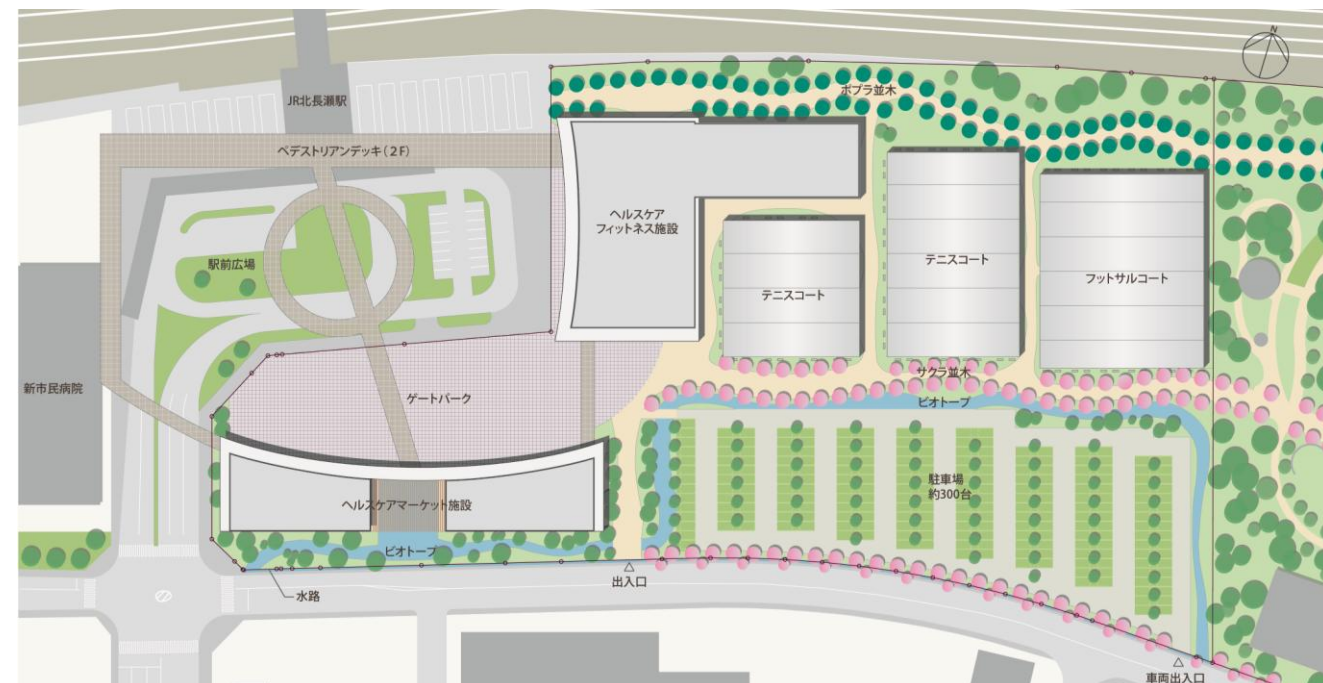


図3：土地利用計画

(3)景観形成等に関する提案

①景観・緑化形成に関すること

○周辺環境との調和

・総合公園で計画されている、植栽計画や舗装等のデザインと協調させることで、地区全体で統一感のある景観形成に努めます。

・周辺道路の街路樹や中央公園で計画されている桜並木を連続させて植栽することで、地域の季節感を演出します。

○新たな景観の創造

・北側の歩行者通路沿いにはポプラ並木を計画し、シンボルロードとして位置づけます。

・敷地南側に敷設されている水路を敷地内に引き込み親水空間を創造することで、新たな水辺景観を生み出します。

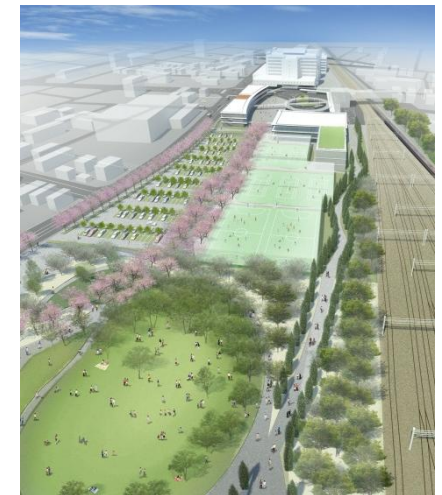


図4：景観形成イメージ

(4)事業の実現性の検討について

○企画・運営事業者

ア：遊ブラザテニススクール(テニス・フットサル場運営)

岡山駅近郊で、テニススクールを運営

① 安全安心なプレー環境

生涯スポーツとして岡山市が掲げる健康寿命伸長に貢献します。室内コートで安全、安心に快適なプレーを楽しめる空間を提供します。日本プロテニス協会公認コーチによる安全安心なスクールを開催します。

イ：岡山スポーツ会館(メディカルフィットネス運営)

直営で指定運動療法施設を4施設運営

指定管理受託施設3施設(うち1施設が健康増進施設)

① フィットネスクラブとメディカルフィットネスの融合

運動による生活習慣病、動脈硬化への介入効果は、多くの研究により認められており、運動は非薬物療法の重要な治療法となっています。これら治療法のエビデンスに基づいた有資格者によるサポートをおこない、メディカルフィットネスとしてのサービスを提供します。

○行政の関わり方

★ヘルスケアマーケット施設及びゲートパーク

・ヘルスケアマーケットとゲートパークは市営とし、農協や医療福祉NP等とタイアップし地産品の販売や地産品を利用したレストラン、物販店、福祉関連機器施設を誘致します。床は賃貸とし月々の賃貸収入を目指します。

★ヘルスケアフィットネス施設

・スポーツ施設は事業土地定期借地契約で事業者の賃貸。市は賃貸料収入を確保。事業内容は事業者に一任します。

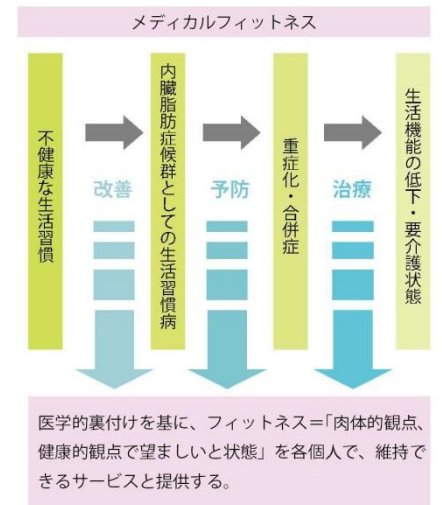


図5：メディカルフィットネス



図6：健康中核拠点イメージ①



図7：健康中核拠点イメージ②